

令和元年11月24日
一般財団法人国際青少年育成振興財団
事務局 鴻谷 登 作成

国際わいわいクラブ 埼玉支部 報告

日時 令和元年11月24日(日) 13時00分～16時30分
場所 大宮カントリークラブ
講師 高野プロ 山下プロ
協力 大宮CCスタッフ・ボランティアスタッフの方々
参加人数 8名
スタッフ8名 (西山、須賀、鴻谷、三浦、小塩、東大生3名)



タイムスケジュール

13:00 大宮CC施設 清心館3Fにて開会式を行いました。開会式では当財団の歴史(昭和63年に設立)や活動目的などの説明がありました。また会場である大宮カントリークラブでは、台風19号の被害による爪痕が生々しく残っており、自然災害の恐ろしさを解説しました。(写真1)

13:10 今回のわいわいクラブは、まず東大生による講義が行われ、乗り物についてのお話がありました。植岡さんによる自動車の歴史。飯塚さんによる新幹線の歴史、山本さんによる空を飛ぶことへの憧れ(飛行機)が行われました。自動車の歴史では、自動車誕生から、意外と古くからある電気自動車、未来の運転の仕組みとして、自動運転や、スマホで無人運転のタクシーを呼び目的地まで移動するので、50年100年先は、自動車を所有する概念が無くなる時が来るそうです。

新幹線のお話では、来年東京オリンピックが開催されますが、前回の東京オリンピック開催の年に開業した新幹線。スピードや距離、リニアへと開発が進んでおり、56年を経て色々な進化を遂げた新幹線。これからも進化し続ける新幹線のお話でした。空へのあこがれは、イカロスのお話や、ライト兄弟からコンコルドまで飛行機の進化について説明があり、子供達も興味津々に東大生の講義に夢中になって聞いていました。(写真2)

講義の後は、参加者全員がスナッグゴルフで準備運動を行いました。(写真3)

14:00 調理実習では、サツマイモの芋もち(北海道の郷土料理)作りを体験しました。蒸かしたサツマイモをみんなで丸めてもちの形にして、少し火を通した後、思い思いのたれをつけて、おいしく頂きました。また食事をしながら第一部に行った東大生の講義に、子供達から数多くの質問が東大生スタッフにありました。(写真4)

15:00 大宮 CC みどりコースにて、ゴルフ体験スタート。台風の爪痕がラフ等に残ってはいましたがゴルフ場スタッフの懸命な復旧作業のおかげで、レッスンすることができました。プロのコーチの教えを一生懸命練習して、ボランティアの方々やスタッフに、お付添いいただき、事故なく安全にプレーをすることが出来ました。(写真5) (写真6)

16:40 全プログラム終了 閉会式



(写真1)



(写真2)



(写真3)



(写真4)



(写真5)



(写真6)

初回登録 1,000円 (登録者は無料)

当日参加費 1,000円 (コースプレー代を含む)

ジュニアの為に、1回の講義とコースでのプレーで1,000円というお値段は、ボランティアスタッフの皆様や協力団体の皆様のご協力の元実現したお値段でございます。今後、プログラムへの参加希望やご協賛等のお問い合わせは国際青少年育成振興財団事務局までご連絡ください。

お問い合わせは

一般財団法人 国際青少年育成振興財団

国際わいわいクラブ事務局

電話 03-6438-9783 担当 鴻谷・西山